

	<h1>地方版 脊損ちば</h1>
	<p>発行 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部 〒292-0802 木更津市真舟 3-26-6 電話 090-3538-5236</p>
	<p>第114号 2014年8月</p>

ホームページアドレス = <http://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

メールアドレス = mackochan@jcom.home.ne.jp



第3回笑飯(わらいめし)HAPPY♥ランチ会 2014. 7. 19 於:アパホテル&リゾート東京ベイ幕張

<脊損ちばNo.114 目次>

<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度 第2回定例役員会議事録 P3~P4 ・千葉県支部ピアサポート活動報告 P5~P6 ・第22回ぶどう狩り&バーベキュー昼食会のご案内 P7 ・第3回カラオケ交流会のご案内 P8 ・第13回総会神奈川県大会に参加して 忍 司 P9 ・車イスぶらり紀行 ~ハワイ島でイノシシが襲撃?~ P10~P12 車イスの旅人 ・再生医療とiPS細胞の医療情報 P12~P14 	<ul style="list-style-type: none"> ・「My Style」 vol13・進藤加代 P15 ・第3回 笑飯(わらいめし)HAPPY♥ランチ会 富田健一 P16~P17 ・シンマイ父さんが行く×② vol12 露崎耕平 P18~P19 ・Go Outside vol2 荒木太郎 P20 ・ピアサポート実施について P21 ・書籍の紹介 小説 疵(きず) 出口臥龍 P22 ・せきずい基金創立15周年記念 脊髄再生国際シンポジウム 慢性期への挑戦 P23
---	---

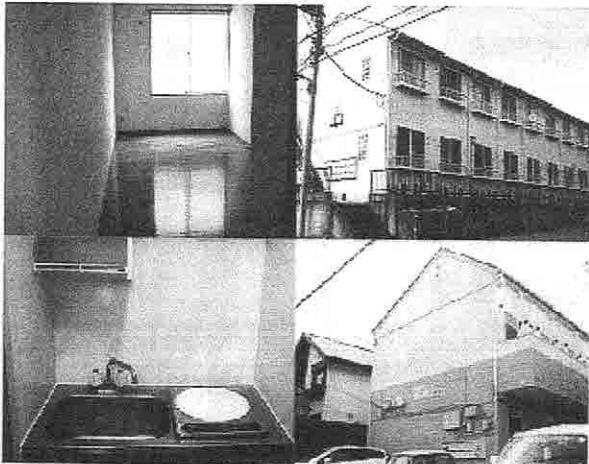
年金だけで暮らせる あんしん生活を ご提供いたします

自立して生活できる方対象
(要介護の方も応相談)



年金で
暮らせる
高齢者向け
アパート

即入居可



家賃(ワンルーム) **27,000円**

安否確認サービス **15,000円**

食事サービス ※1食500円
(1日2食の場合) **30,000円**

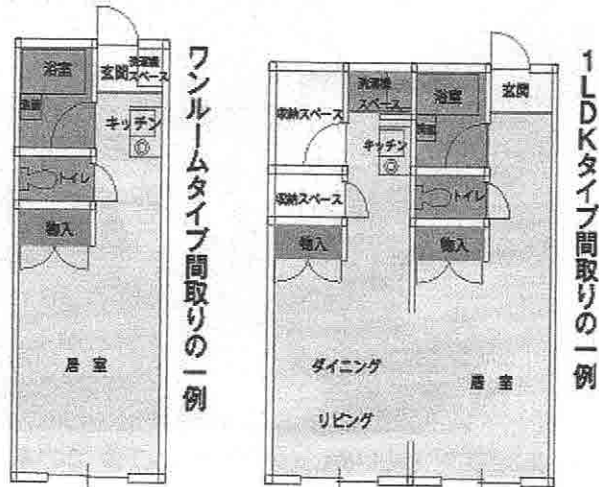
全部でなんと1ヶ月 **72,000円**
年金で実現する安心生活!

入居時 154,000円 (施設食費金100,000円+礼金27,000円+家賃27,000円、敷金なし)
1R (19.87㎡) 築年数15年以上 取引態様 貸主
所在地/市原市西園分寺台 市原市東園分寺台 (市原市役所周辺)

定時に受話器をとるだけ [安否確認サービス]



- 毎朝、安否確認 24時間見守り
- 受話器をとるだけで自動的にオペレーターへつながる。
緊急事態発生時10分以内にお部屋にかけつけ、
状況に応じて救急車などを呼ぶことが可能です。



「保証人なし」でも入居できます!
身元引受人がいなくても安心です!

お問い合わせは



シニアホーム

ロゴ ロゴ キューハチ

0120
FreeDial

0120-6565-98 FAX 0436-41-1196

●提携訪問介護ステーション
訪問介護ステーション 和み 365日対応
☎0120-961-568

●提携老人福祉施設
特別養護老人ホーム ゆうしゅう園・
デイサービスセンターゆうしゅう園
在宅介護支援センターゆうしゅう園
http://www1.ocn.ne.jp/~yushuen/
市原市天羽田下瀬山1500-3 ☎0436-66-2351

市原市八幡北町3-6-27 周郷建設(株)シニアホーム事業部 <http://656598.jp> info@656598.jp

平成26年度 第二回定例役員会議事録

平成26年度 王百回
市原市三和保健センターサポーター「腰楽」チーム

出席者

飯岡秀之、伊藤満、石井正彦、忍 司、
進藤加代子、周郷哲、高田儀雄、滝口仲秋、
千葉 均、露崎耕平、露崎真純、富田健一、
中内貞夫、中澤恵子、若林 武、
吉岡久一(介護者(菊池))

◎会議の前に「脊損ちば第113号」の発送
準備をおこなった

【一般経過報告】

1. 第15回グラウンドゴルフ大会について
5月10日(土) 茂原長生の森公園

参加者：18名(内他支部5名)

優勝：久我 第2位：千野根(栃木)

第3位：秋本

2. 千葉リハピアサポートについて

(1) 4/24 グループピアサポート

ロールモデル 発表者：中澤恵子さん

参加者：中澤、飯岡、吉岡、若林、石井

(2) 5/9 個別ピアサポート 小島氏

(3) 5/15 個別ピアサポート 吉岡氏

(4) 5/22 グループピアサポート

テーマ「家屋改修について」

参加者：中澤、島山

3. その他

(1) 会員の動き

6月入会

高橋枝里子さん(白井市)

吉江健志さん(君津市)

6/22 現在支部会員：118名

(2) 5/8 千葉リハ第12回脊損講習会実行委員
会(石井)

◎開催日予定 11/15 11/16 11/23

◎講演予定：福祉車両、千葉リハが支援でき
ること

(3) 6月エネオスASSOCカード
(契約価格)

◎ハイオク 1172.0円/リットル

◎レギュラー 1161.0円/リットル

◎軽油 1136.0円/リットル

【本部報告事項】

1. 第13回総会神奈川県大会について

◎平成26年6月1日(金)～3日(日)

◎会場 FORUM246

(1) 参加者：6/1の代表者会議：飯岡

6/23：忍夫妻、石井

(2) 千葉県支部感謝状贈呈者
島海三千代さん(前支部役員)

大塚恵美子さん(千葉リハスタッフ)

(3) シンポジウム講師：大日方邦子(おびな
たくにこ)氏 パーリンピクアル・ペンスキ
ーヤー

テーマ「壁なんて破れる」

(4) 主な議題

(1) 平成25年度事業報告&収支決算報告

(2) 平成26年度事業計画&収支予算

(3) 新任理事

古谷杉郎(ふるや すぎお)氏 (57才)

所属：日本労働学会、日本産業衛生学会

(4) 定款改変について

(5) 来年度開催支部：大阪府支部

(6) 質疑：公益法人になり定款も承認され
たが、支部代表代議員はいつまでに報告すれ
ばよいか

回答：伊藤理事：7/1に理事会が開催される
のでおそらく議題に上がるのではないかと確
認してみる

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第3回食事会について
(HAPPYランチ会)

7月19日(土)アパホテル&リゾート東京ベイ
イ幕張 49F・ジュエード・シエル幕張
千葉県美浜区ひび野2-3
Tel 043-296-1111

受付：11時半 食事会スタート：12時
会費：3,000円

申し込み締め切り 7月10日 飯岡副支
部長まで

参加予定者：富田、若林、飯岡、進藤、中澤、
露崎

雨天の場合は駐車場誘導係として金谷氏に
お願いする。

担当役割 受付：進藤 進行：中澤
写真：富田

詳細については脊損ちば113号参照のこと

2. ピアサポートについて

(1)千葉県支部主催のピアサポート実施

◎年間予定 8/10、10/5、11/2、1/18、3/1
◎時間帯 14時～16時

◎場所：市原市保健福祉センター
(サンハート)ボランティアルーム

※詳細については会報「脊損ちば113号」を
参照のこと。

役員の中にも悩みごとや相談したいことが
あるので、役員会終了後に情報交換をする。
強制はしない。

(2)千葉県リハグループピアサポート

6月26日(木)16時20分
テーマ「福祉車両」

参加予定者：吉岡、飯岡、若林

3. 会報114号発行について(8/10発送予定)

(1)原稿作成担当

・全国総会神奈川県総会報告：忍
・ピアサポート活動報告：千葉

・My Style vol.13：進藤
・子育て日記～シンマイ父さんが行くX
2：露崎

・Go Outside vol.2：荒木

・第22回ぶどう狩り&バーベキュー昼食会案
内：千葉

・第3回カラオケ交流会の案内：千葉
・HAPPYランチ会報告：富田

・車イスぶらり旅行：石井
・その他原稿を書いていただけそうな方に原
稿依頼する

(2)原稿×切：7月25日

編集終了：7月31日
初校：8月1日

印刷依頼：8月20日
会報納品：8月30日

4. 第22回ぶどう狩り&バーベキュー昼食会
について

9月7日(日)東金松之郷 総鈴木ぶどう園

会費：大人2,000円

小中学生1,000円 小学生未満無料
脊損ちば114号に掲載する

5. 第3回カラオケ交流会について
10月19日(日)11時～15時

会場：第1希望：シタックス市原クラブ
第2希望：シタックス八街クラブ 予約は
飯岡氏

会費：大人2,000円

小中学生1,000円 小学生未満無料
脊損ちば114号に掲載する

6. その他

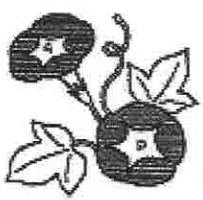
(1)会員の出口さんから小説を出版したの
で会報にPR掲載の依頼あり(6/19)

以上 文責：石井

◎次回役員会 平成26年8月10日(日)
午前10時

サンハート 2Fボランティアルーム

会議前に脊損ちば114号の発送準備を行
う



自賠償運用益拠出事業（損害保険協会助成）
平成26年度千葉県支部
ピアサポート活動の報告

■日時 2014年5月22日（木）
16時25分～17時30分
3C デイルーム

■テーマ 家屋改修について

■参加者：A様、B様、C様（奥様）、
D様、E様（途中参加）

■連合会より：中澤様、畠山様

■スタッフ：大塚、山崎、会澤、森戸、
上野、斯波、小菅（見学者：三橋PT）

最初に自己紹介をしたあと、スタッフ山崎さんがご自身の家屋改修について紹介しました（写真あり）。玄関、トイレ、浴室、寝室にわけ、改修の際に気をつけたほうが良いことについて体験談を踏まえた「アドバイス」がありました。その後はDVD（日常生活版）を観ながら、登場する家屋について説明を聞き、適宜質問して頂きました。

まず玄関については、スロープの角度は今の自分で楽に登れる角度にしてもいいよ、また「コンクリートに滑り止めの加工をする」と良かったこと等が挙げられました。

トイレは、入院中に使いたれた「〇階のこのトイレ」と決めて、便座の高さや手すり

の位置などをチェックして測っておき、業者さんに伝えたりです。

高さの微調整や褥瘡対策として「柔らかか便座」という便座カバーがあるとのこと、連合会の方もオススメされていました。また、体幹の効かない人は背もたれもしっかり考慮すべきとのアドバイスもありました。

お風呂は、当初市販のスノコで高さを替える等工夫をしていたが、掃除が大変で思い切つて改修したという経緯や、洗い場/脱衣所/浴槽間の段差を出来るだけ少なくするよう考えて改修したことなどが話されました。また別の例として、週に3回程の入浴サービスを利用している方もいるとのことでした。

寝室のベッドについては、退院すると日常生活の中でできることが広がっていくので、自分にとって必要最低限の設備のものを用意すると良いのでは？と提案がありました（胸腰痛の方でも高機能なベッドを買ったけれど、一度もその機能を使っていないという体験談も...）。連合会の方からも、「自分は市販のベッドでいいと思ったけど、福祉的な作りのものでないと（金銭的な）補助が下りないと言われ、とりあえず一番下のランクのものにした。でも、ヘッドマットは良いものにした。好みがあるので、病院の福祉機器展示室で色々と寝てみるのいいと思う。」と具体的なアドバイスを頂きました。

DVDは、時間の関係もあり2名分の例を鑑賞しました。既存のマンションをご自身の状態に合わせて改修した事例、新築の事例

それぞれでしたが、その中でご本人が「自分の体を熟知して、工夫して生活していらつしやる様子が印象的でした。」

複数の事例を観たり、体験談をお話頂けたことで、有意義な時間となりました。

入院中の方が、最後に「まだこうなつたことを受け入れられず気持ちが悪く着かないが、なつたからには仕方ない。一生懸命やるべきことをやります。」と発言なさつており、身近なテーマについて先の見通しがたつことの重要性を実感しました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。

■日時 2014年6月26日（木）
16時25分～17時30分
3C 病棟デイルーム

■テーマ 自動車運転について

■参加者 A様、B様、C様、D様、
E様、F様

■連合会 飯岡様、吉岡様、若林様

■スタッフ 大塚、山崎、会澤、三橋、
PT実習生1名、斯波、小菅

最初に自己紹介をしたあと、スタッフ山崎さんから事例紹介（ご自身の車の運転について）、その他福祉車両の紹介（スライドあり）、自動車運転や乗り降りに関するDVDを見て適宜質問、という流れで行われました。

山崎さんは、自分で運転するために手動装置というのをつけたということでした。手動装置は、新たに車を買わなくても今乗ってい

第22回ぶどう狩り& バーベキュー昼食会のご案内

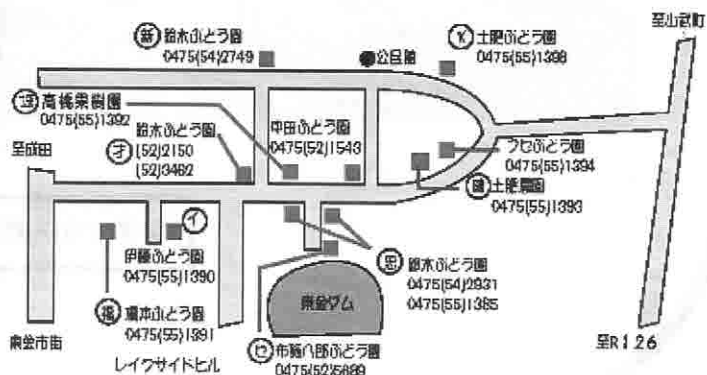
恒例のぶどう狩り&バーベキュー昼食会の季節がやってきました。皆様と親睦を深めながら楽しい一時を過ごしていただければと思います。
ご家族、ご友人等々をお誘いの上、ご参加ください。ビンゴゲーム大会を開催いたしますので賞品をゲットしてください。

- ★開催日：平成26年9月7日（日） 午前11時～午後2時予定
- ★会場： ④ 鈴木ぶどう園（案内図参照）
http://www.enjoytokyo.jp/NT002Map.html?SPOT_ID=I_00017328
- ★住所：千葉県東金市松之郷3565-2
- ★電話：0475-54-2931
- ★主催：全国脊髄損傷者連合会千葉県支部
- ★参加費：2,000円（中学生以上）、1,000円（小学生）、小学生以下は無料
（バーベキュー、飲み物代として）※当日お支払いください。
- ◎設備：身障トイレ有り、駐車場有り（支部役員の指示通りに駐車してください）
- ◎催し物：ビンゴゲーム大会
- ※参加資格：車いす使用者及びその家族（介助者含む）
- ※入園・試食無料、1kg900～1300円（もぎ取りは+100円）
- ※品種 巨峰、竜宝、ハニーシードレススチューベン
- ※参加者全員に、手ぬぐいを配布します。
- ※運転者は、絶対に飲酒しないでください！ **酒**
- ※雨天決行します！バーベキュー会場には屋根があります。
・・・参加申込み・・・
- 参加申込先：飯岡副支部長
Tel 050-3634-7257 Email sijchiba.hide.iioka@gmail.com
- 申込締め切り：平成26年8月28日（木）



《会場までのアクセス》

東京方面より
京葉道路⇨千葉東金有料道路⇨東金 IC
出口下車⇨二つ目の信号を左折（東金ぶ
どう郷看板あり）⇨T字路右折（看板有
り）⇨道なりに走行⇨パラ園・丸山公園
（右側）の信号を左折（看板有り）⇨直進⇨
突き当たり右側奥に④鈴木ぶどう園駐車
場あり
（役員の指示どおりに駐車してください）





第3回カラオケ交流会のご案内



- 開催日：平成26年10月19日（日）午前11時30分～午後2時30分
- 会場：シダックス市原クラブ
千葉県市原市君塚4-14-3 TEL0436-24-7711
- 主催：全国脊髄損傷者連合会千葉県支部
- 参加費：中学生以上2,000円
小学生500円、小学生未満は無料
※ご家族、ご友人は会員と同料金とします
- 申し込み先：飯岡副支部長
TEL 050-3634-7257
Email sijchiba.hide.iioaka@gmail.com
- 申込〆切：10月10日
☆昼食、飲み物をご用意します
☆身障者トイレあり



シダックス市原クラブ

第十三回総会神奈川県大会に参加して

忍 司

第十三回総会は六月一日から三日まで、神奈川県での開催であった。ここ数年、青森・富山と遠距離地での開催であったため現地までの道のりが大変であったが、神奈川県での開催であったため出席するのも楽であった。

当支部から参加したい会員が数名いましたが、日・月・火曜日の大会だったため仕事上、休みがとれないとのことであきらめた会員もいた。

(今後の開催曜日は、金・土・日曜日にするように本部に要請したい)大会開催中、ニッシン自動車による恒例の「手動装置無料点検」の実施もありおおいに助かる。

一日目は代表者会議・二日目はシンポジウムと総会、約八十数名余り出席して開催された。当支部では、代表者会議は、飯岡副支部長、二日の総会は石井支部長と私が出席した。

シンポジウムは『壁なんて破れる』と題し、パラリンピック金メダリスト「大日方邦子」氏の講演で、冬季パラリンピック、リレハンメルからバンクーバーまで五大会連続出場、アルペンスキー競技で合計十個のメダルを獲得(金二個・銀三個・銅五個)の神奈川県大会のチェアスキーとの出会い、日々の訓練、パラリンピックの由来等の講演であった。冬季パラリンピックにおける

日本人初の金メダリストであり、長野大会での獲得であったとのこと。講演後、チェアスキーで獲得したメダルに触れることが出来、メダルの重さに感激する。



冬季パラリンピックアスリート大日方氏の講演

講演後、引き続き総会となる。前年度の事業報告・決算報告、そして今年度の事業計画案・予算案・公益社団法人移行に伴う定款改正等の説明がなされた。前年度、前々年度とも白熱した議論が続き時間がかかりオーバーしていた。今大会も白熱した議論になるかと思っていたが、大きな問題もなく神奈川県大会の「決議文」、「大会スローガン」を採択し終了。

公益社団法人への移行に五年の歳月をつ

いやしたとのこと、並々ならぬ苦労の日々であったことと思います。公益社団法人に移行したことにより、今後どう進展させていくのかが大きな課題だと思います。

総会に出席している各支部の顔ぶれもほとんど変わらない。会員数の減少・会員の高齢化等色々な問題を抱えている中、公益社団法人になったことをふまえて皆さんも色々な意見を出し合い、支部から本部に発信し全脊連を通して社会環境を改善していきますしよう。

総会終了後の懇親会は、昔懐かしいバツクミュージック(エレキ)を聴きながら各支部の現状や活動について話をして有意義な総会となりました。

十四回の総会は大坂とのこと、他の会員もぜひ参加し各支部・本部の取り組みの現状を把握しましょう。



神奈川県大会の総会風景

車イスぶらり旅紀行

ハワイ島でイノシシが襲撃？

車イスの旅人

今年の1月、久しぶりに海外に足を延ばした。妻と二人だけの海外旅行は初めてなので無難なところで、ハワイ島に行くことにした。今までは家族でツアーに参加していた。バスの乗り降りや、バリアのあるところは子供たちがおんぶしてくれ、車いすごと持ち上げてバリアをクリアしていたが、今回は夫婦だけの旅となるので、チャレンジする意味も含め、個人旅行を計画した。

10年前に米国フロリダ州で運転の経験があるので、今回も自分で運転してマウナ・ケア山からの星空を見たい気持ちが強くなっていった。グーグルアースでハワイ島を見ると、走行する車の数も少なく運転する自信が湧いてきた。

インターネットにて、格安航空券をいくつか検索したら、成田空港→ホノルル経由ハワイ島コナ空港往復航空チケットが、一人7万円というのが目にとまった。さらにホテル宿泊込みになるとツアー料金とあまり変わらないようなので申し込んだ。

電話で確認した結果、ハンディキャップ用レンタカーはHertz（ハーツ）レンタカーがやっているということで、少々高くついたが日本語ナビ付きの小型レンタカーを予約した。出発まで一ヶ月を切っていたので、持参するものは思いついたらノートにメモを取るようにして準備に専念した。

1月27日、いよいよ出発である。事前にネットで成田空港駐車場を予約しておいたので、駐車場から出発ロビーまで10分ほどで行けた。障害者割引が適用されるので12日間の駐車料金は6千円で済んだ。ネット予約した旨のプリントをANAの窓口を持っていくとアメリカンユナイテッド航空に行ってくれとのこと。全日空との提携会社になっていくらしくちよつとがっかりした。CA（キャビンアテンダント）はほとんどがアメリカ人で、なおかつ機内食のランクが落ちると妻が言っていたが、まさにそのとおりだった。期待と少々不安な気持ちを乗せ轟音を発しながら成田を飛び立った。

ハワイオアフ島ホノルル空港まで6時間半、ハワイエアライン航空に乗り換えハワイ島コナ空港まで40分。コナ空港に着いたときは、快晴とまではいかないが暖かく上着を脱いだ。航空会社スタッフに誘導していただき、荷物受け取り場所へ。私の旅行ケースはすぐに見つかったが、妻のケースが見当たらない。次の到着便まで待つてみたが、その便にも乗っていなかった。ホノルル空港で一度荷物を受け取ったのであまり心配ないとのことだったが、妻は旅行ケースが出てくるまで空港で待つというので、小生は予約したレンタカーショップまで一人で車を取りに行くことにした。確か空港近くだったのを事前に調べておいたので、車イスを漕いだが、上り坂がきつく20分か

かってやっとならレンタカーショップに着いたときは汗だくであった。予約はしていたものの障害保険の件や、手動装置も今までの操作と違い、とても運転しにくそうであった。ナビ操作も一応説明してくれたが、早口の英語なのでYes, Yesとわかったふりして返答してしまった。何とかなるかと左ハンドルのレンタカーに乗り込み、車イスを後部座席に積み込もうとしたが、車内が狭く日本車とは全て反対になるため店のスタッフに手伝ってもらい、何とか車いすを収納できた。運転装置も逆になるのを承知のうえなので、ゆっくり慎重にスターとさせた。「車は右側通行」を頭の中で何度も繰り返しながら、特に左折するときには対向車に十分気をつけて走行し、何とか空港の妻のいる場所まで運転して行った。

最近、日本にも駅前道路に車いす駐車スペースができてきたが、コナ空港も車いすスペースを難なく見つけることができた。駐車して車いすを降ろすのにこずけていると、ポリスがすぐにやってきて「No, No」と言うので、「I, mウエルチエア」と答えると早口の英語でしゃべりだした。車いすを下ろすのを見かねてお手伝いしましょうというところだったらしく安心した。空港周辺はポリスが多く、小生の車に2〜3人集まって来たので、妻も事故でも起こしたのかと心配したらしい。



簡易手動装置は操作レバーが固く馴れるまで一苦労

まだ妻の旅行ケースは出てこなかったの
見つかつたらホテルに届けてくれるとの
ことで話がつき、ホテルに向かうことにした。
ナビに目的地の「ワイコロワマリオトリ
ゾートビーチホテル」を設定しようとした
が、悪戦苦闘するもうまくいかず、再度レ
ンタカーショップに寄って設定してもらっ
た。一度設定すると履歴が残るのでホテル
に戻る時は困らなかつたが、エンジン
止めると目的地までのルートがリセットさ
れてしまうし、英語バージョンに戻ってし
まうのでナビ設定には最後までこずつた。
車は比較的少なかったが、5分ほどでハ
イウェイに入った。最高速度55マイルの車
の流れについていこうとしたが、手動装置

レバーが硬いので20kmあるホテルまで
緊張の連続だった。

予約したホテルは結構有名らしく、アメ
リカ本土からの客がほとんどで、日本人は
珍しかった。ホテル前の身障者駐車場は10
台ほどスペースがあつたが、ほとんど塞が
つていた。しかし車いすユーザーは見かけ
なかつた。あとで日本語のできるフロント
スタッフに尋ねると、高齢者は簡単に障害
者ステッカーが取得でき、車椅子マークス
テッカーを車外から見えるところに吊り下
げて置くだけで障害者駐車スペースが許可
されるらしく、日本とあまり変わらないな
と実感した。小生は手作りの国際車椅子シ
ンボルマークのシートをフロントに置いて
街中の障害者駐車スペースを利用したが、
ポリスの指摘は受けなかつた。夕方、妻の
旅行ケースが届き安心した。

ハワイ島は四国の約半分の面積といわれ
ているが、ドライブしてみると結構広いの
で運転に慣れるまではリゾート内でショッ
ピングをするなどして少しづつ距離を伸ば
していった。コナ地区は、東海岸のヒロ市
より降雨量が少なくと聞いていたが、何度
もスコールに遭い、一時はワイパーをフル
作動することもあれば、すぐ小降りになり
晴れ間が広がったりする。自動速度制御の
クルージングシステムについて、当レンタ
カーホテルスタッフに操作法を教えてもら
うと、運転がとて楽になつた。

5日も過ぎると運転にも馴れた。朝3時
にホテルを出発し、標高4,205mのマ



晴天率が90%というマウナ・ケア山頂には日本
をはじめ、いくつもの国際天文台がある

ウナケアに向かつた。30分も走ると山岳道
路に入り、周辺には住居もなく真つ暗だつ
た。とそのとき、左前方に2つの光つたも
のが近づいてきて姿が確認できたときは車
サイドでゴンという鈍い音がした。「キヤ
〜」と叫ぶ妻の声のほうはるかにびっく
りしたが、イノシシらしかつた。怖いので
車から降りずに山に向かつたが、後で確認
すると車のボディの凹みはわずかで、レ
ンタカーを返納するときは何も言われな
かつた。



身障トイレは壁側にしか手すりがないため、車いすアームレストを利用する

マウナケア山頂は積雪があると聞いていたのでオニズカ・ビジターセンターに駐車し、満天の星空とサンライズを楽しんだが、エンジンを止めると底冷えするほど寒かった。その日は東海岸のヒロ市を抜け、キラウエア火山一体のドライブを楽しんだ。噴煙を上げていたものの、溶岩流は上空からしか見ることができないとのことだったので、帰りの山岳道路では濃霧のため、ライトを点けても10m先しか見えずつホテルに着いたのは夕方になってしまった。この日の走行距離は200kmを超えた。

日中は日差しが強いが、湿度が低いのでホテルの庭を散歩したり日本語の新聞を読んだりしてのんびりと過ごしたが、1度だけプールサイドに車いすを置いてプールにも

入ってみた。2〜3m泳ぐと足がつかなくなりビビッてしまい、ほどほどにしてプールから上がり、ビールを飲みながらピキニ嬢のウオッチングにしばし時間をさいた。

カメハメハ王の生家を訪ねたり、牛や豚、羊が放牧されている広大な牧草地をドライブしたり、日系の国武さんという方が経営しているコーヒー店を訪ねたり、思い出はつきないが、旅はあつという間に終わり、2月7日に無事成田に着いた。

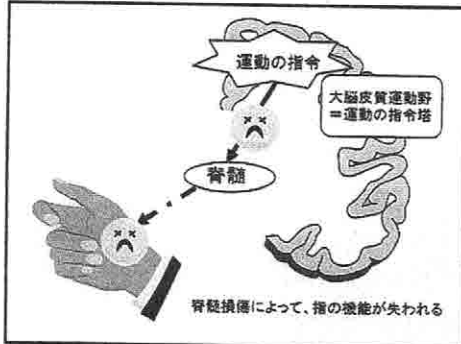
翌日は関東地方が大雪に見舞われ、大渋滞や停電に見舞われたことは読者も記憶にあると思うが、帰国があと1日遅かったら帰宅できなかったかもしれない。夏と冬が入り混じった思い出深い旅であった。

再生医療と細胞の医療情報

■脊髄損傷はどのような病気/症状ですか？

脊髄(せきずい)とは、背骨の中央を通っている神経の束の総称であり、脳からの命令を体に伝えたり、痛覚や触覚などを脳に伝えたりする、全ての運動や知覚をコントロールしている重要な器官です。脊髄自体は非常にやわらかく、背骨(脊椎)によって守られています。強い外部衝撃など

により背骨が折れたり、脱臼したりすると、背骨に守られていた脊髄がダメージを受けてしまいます。脊髄は、中枢神経という神経の一種であり、1906年にノーベル賞を受賞したスペインの科学者カハールによると、「一度損傷した生体哺乳類の中枢神経系は再生しない」と言われてきました。しかし近年、慶応大学の岡野栄之教授らにより、この定説が覆され、現在ではラットやコモンマウスモットという小型サルの実験により、一定の条件を満たせば、再生することが確認されています(ヒトではまだ臨床実験が行われておらず未確認です)



もし脊髄が損傷を受けると、多くの神経線維の束が切断されます。また、損傷を受けた部分の周りに炎症などが生じ、脳からの命令を体に伝えたり、痛覚や触覚などを脳に伝えたりできなくなります。こういった症状が起こると、脊髄切断の程度にもより

ますが、四肢や臓器には麻痺が生じてしま
います。障害の重さは、脊髄の損傷部位や
損傷の程度によって変わってきます。神経
が完全に切れてしまえば完全に麻痺してし
まいますが、部分的に傷ついた程度の場合、
脳からの命令が完全に伝わらず、動きにく
いなどといった一部の麻痺となります。

■脊髄損傷の主な治療法とは？

残念ながら、まだ有効な治療法は確立さ
れていません。

■再生医療／iPS細胞による脊髄損傷の治
療

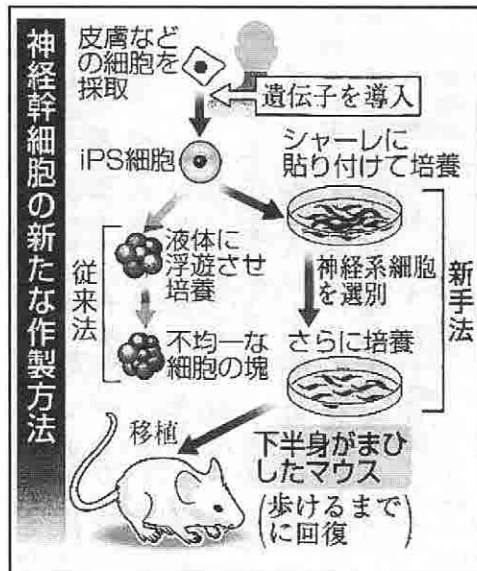
脊髄の神経線維は、ニューロンは電氣的
刺激で情報を伝える神経細胞と、それらを
支えるグリア細胞から構成されています。
2種類のグリア細胞が脊髄では重要な役割
を果たしており、一つはオリゴデンドロサ
イト（希突起グリア細胞）でニューロンか
らのびる神経線維のミエリンを作る細胞で
す。もう一つはアストロサイト（星状細胞）
と呼ばれ、ニューロンが活動するために必
要な環境を提供しています。

約15年前までは、脳は新しいニューロンを
作ってしまい自己修復することはできない
と信じられていました。

しかし、脳には損傷部分を認識して新しい
結合を作る能力があり、脊髄に部分損傷を
受けた患者でも、ある程度の自発的な機能
回復をすることがわかっていきます。また大
人の脳に神経幹細胞が発見されたことから、

科学者はこの現象を説明できるようになり、
これらの隠れた幹細胞を刺激して、中枢神
経系損傷や疾患で失われた複数の種類の細
胞を増殖できるのではないかと期待してい
ます。

1999年に米国で、脊髄損傷のラットに
胚性幹細胞（ES細胞）を用いた実験で、幹
細胞が脊髄損傷を改善できることが実証さ
れました。この実験では、損傷を受ける前
にES細胞を注入されていたラットでは、
幹細胞が注入部位から受傷部に移動し、新
しいニューロンとグリア細胞を作り出し、
脚の機能の一部が回復しました。



■基礎研究の成果

1998年、慶応大学の岡野榮之教授ら
によって、成人の脳に神経幹細胞があるこ
とが世界で初めて発見され、この細胞を用
いることで中枢神経系の再生が可能である

ことが立証されました。近年ではES細胞
やiPS細胞を用いて、ショウジョウバエ
やマウス、コモンマーモセットなどに対
して基礎研究が重ねられ、中枢神経系の発生
メカニズムが解明されてきました。慶応大
学の岡野教授らは、脊髄損傷のマウスにヒ
トiPS細胞から分化誘導した神経幹細胞
を移植し、良好な運動機能の回復を得るこ
とに成功しました。移植したヒトiPS細
胞由来神経幹細胞は、神経伝導を改善させ、
脊髄損傷後の血管新生や神経線維の再生を
促進することで損傷脊髄の修復に働いてい
ることが分かりました。また、移植後約
ヶ月の長期経過観察を行い、腫瘍化が認め
られないことも確認されています（慶應大
学）。また、2012年には奈良先端科学
技術大学の中島欽一教授らは、細胞が培
養液にまんべんなく触れ、高品質な細胞
だけを選別しやすくなる培養方法により、
ヒトの皮膚から作製したiPS細胞によつ
て高品質な神経幹細胞を作成し、脊髄を損
傷したマウス9匹へ移植したところ、損傷
部位が修復され70%ものマウスが歩ける
までに回復しました。（奈良先端科学技術大
学）。2005年、慶応大学の岡野教授らは
サルに対するES細胞由来の神経幹細胞の
移植を行い、サルの手足の機能が7割ほど
回復したことを確認しており（読売新聞）、
2010年には、コモンマーモセットに対
してiPS細胞由来の神経幹細胞の移植に
よってコモンマーモセットが約6週間で歩
き回れるようになり、後ろ脚で立ったり手

の握力が回復したりするなど運動機能が著しく改善しています。また約3カ月の間、経過を観察しましたが腫瘍化は認められませんでした(中日新聞)

また他にも、「自分の血液の中のマクロファージを損傷部に注入する治療(愛媛大学)」や、「鼻腔細胞を損傷部に移植する治療」、「腸骨(腰)の骨髓液由来の骨髄間質細胞を注入する治療法(関西医大)」なども行われています。

■臨床研究の見込み

2013年3月22日、横浜で開催された日本再生医療学会で、ヒトiPS細胞による脊髄損傷の臨床研究を2016年度末に始めることを目指すことが発表されました。まずは、治療効果がよく見込まれる損傷直後の患者が対象となりますが、治療が難しい慢性期の患者にも20年までに臨床研究を開始する想定です。今後、2年半から3年の期間をかけて国に対する臨床研究の計画申請の準備を行います。

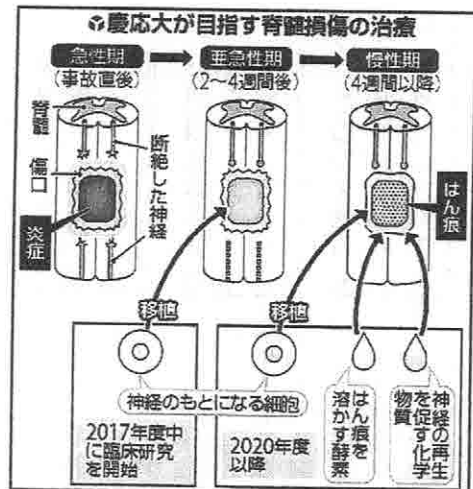
現在、慶応大学では世界初のiPS細胞由来の脊髄損傷の臨床研究を実施することを目標に準備が進められています。具体的な臨床研究の対象は、事故から2〜4週間後の患者に限定される予定です。

これは、事故直後の場合は損傷部分の炎症がひどく、また逆に、4週間以上たつと神経の傷口に「はん痕」と呼ばれる硬い組織ができてしまうので、いずれの場合も細胞の移植が難しいからです。具体的な臨床研

究の対象人数は、10〜20人程度になる予定です。

また、上記の「腸骨(腰)の骨髓液」に関する臨床研究が、2006年から京大と関西医大らの研究者が共同で実施されてきました。この間、頸髄損傷完全マヒと判定した5例に実施され臨床試験は終了しましたが、術後6カ月の経過観察後、さらに1〜4年のフォローアップが行われ、2012年にその治療成績が専門誌(Reconstructive Neurology and Neurosciences 29(2012))に発表されました。

その結果、細胞注入による副作用は全例で観察されませんでした。また、機能回復に関してはアメリカ脊髄協会の評価尺度(AIS)が用いられ(AIS:A(完全マヒ)、B(不全マヒ;一部感覚あり)、C(不全マヒ;一部筋力あり)、臨床対象となったAIS:BとCの患者は投与後に急速な注目すべき結果だったが(B↓D、C↓Dが各1例)、AIS:Aの患者はその効果は段階的で限定的だったと報告されています(A↓Aが3例)。また同誌では、骨髄間質細胞投与が安全で実現可能な脊髄損傷の治療法であるとも結論づけています。



■今後の予定

残念ながら、現在の培養技術では患者本人からiPS細胞を作ると半年以上もかかってしまい、脊髄損傷に最適とされる2〜4週間の間に治療をすることができません。このため、多くの人に適合しやすいタイプの細胞を集めてストックしようという計画が、京都大学のiPS細胞研究所が中心となり進められています。今回の臨床研究では、この「iPS細胞ストック」から神経幹細胞を調達し、染色体や遺伝子配列の異常の有無など22項目もの精密検査を約1年かけて行った後に凍結保存しておく必要に応じて解凍しながら、一度に500万〜1000万個の神経幹細胞を患者の脊髄に移植する予定です。

『 My Style 』 vol. 13



皆さま、こんにちは。毎日の暑さで倒れていませんか?!!

本日7月25日(原稿締切日!!)先日やっと梅雨明けしましたが、相変わらず湿度が高くて蒸し蒸しと、寝苦しい夜が続いていますね。食欲が落ちてしまった方もいるかと思いますが、好きな物、食べられそうな物、何でもいから食べて、倒れないようにだけ頑張りましょうね。

わたしは必要以上に外出しないようにしています。無駄な体力は極力使わないように・・・(^; そんな中、先日19日は【アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張】49Fレストランにて、HAPPY♥ランチ会 ~笑飯(わらいめし)~ が開かれました。今年で3度目です。台風が心配されていましたが、どうにか・・・もちましたね! 帰宅途中で大雨になったという方はいたかもしれませんが。実はわたしがそうでした、屋根なし駐車場なのでほんの数メートルですぶ濡れになりました。行きに濡れるよりは諦めつきますけど。

ランチ会にご参加された皆さま、当日は天候不安定な中お越しいただき、ありがとうございました。

楽しんでいただけましたでしょうか? 食事はお口に合いましたか? ご意見ご感想、そして今後のご要望などございましたら、参考にさせていただきたいので千葉県支部までお寄せくださいね。

ご友人を誘ってくださった方もいましたので、当日は支部会員以外の方もいて新鮮でした。

一緒に幹事を担当したケイちゃん(中澤さん)は、テーブルの配置から席決め、さらには予算内でどうにかビュッフェではない方法でのお料理決めまで、本当に大変だったと思います。(経験あるのでものすごくわかります) 今回わたしは昨年とは別の場所での思い、場所探しだけしたようなものでした。とにかく、『車いす用レストルームが2ヶ所以上あることが第一条件』です。

2ヶ所以上あっても遠くて絨毯でキツイ思いした方もいたでしょう。屋外駐車場で雨の心配した方もいたでしょう。駅からの動線がいまいちだったよ! という方もいたでしょう・・・ 理想の条件を挙げれば10項目くらいあります。しかし100%思い通りにいかないのが現状です。それでも、昨年とは別のホテルを利用してみたことでわかったこと、感じたこと、とても多いです。

ホテル側のご協力があってこそ成り立つものだと、本当に実感いたしました。

それと車を正面に置かせてくれるよう交渉してくださったボランティアの金谷さんには大感謝♥ 車いすでいろいろ不便はありますが、「やってもらって当たり前」ではないですよ。ホテル側にしても今ある建物・サービスの中で、どこまで快適に過ごしていただけるかを、こちらの希望聞きながら一生懸命考えて歩みよってくださるわけです。そのお気持ちが今回とても感じられたので、「アパホテルやるな~♪ あの女社長に会ってみたい。笑」くらい思えました(*^^*)

今後ますます車いすユーザーは増えていくでしょう。ホテルをはじめとしたサービス業界はもっと車いす対応を考えたほうがいいはず☆と、思っています。そして同時にわたしたち車いすユーザー側は、協力してくださることを当たり前と思わないこと。「何か手伝えれば」と思って声をかけてくれた方、わかりますよね? そんな方にはたとえ必要なかったとしても、笑顔で「ありがとう」って言いたいですよ♪ そんなスムーズなやり取りが、いい空間を作り出すのだと思っています(*^▽^*)

ブログURL <http://ameblo.jp/smooth-concierge/> スムースコンシェルジュ進藤加代

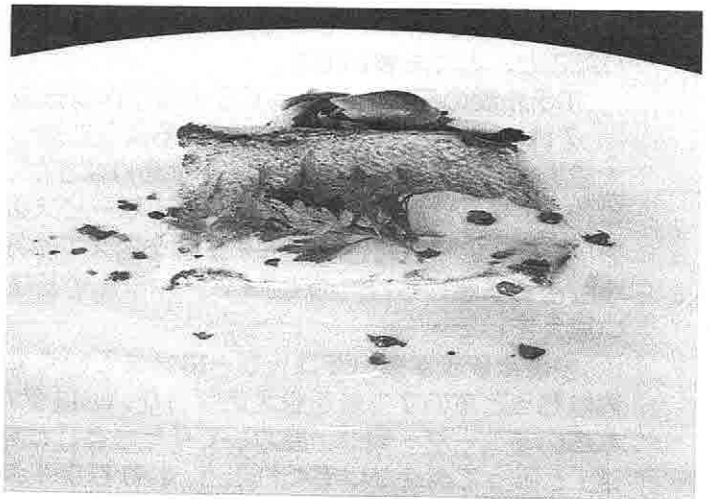
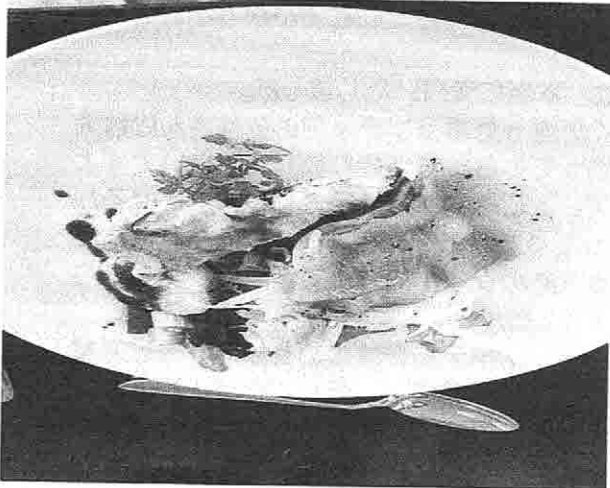
第3回

笑飯(わらいめし) HAPPY♥ランチ会



今年で3回目となる“笑飯(わらいめし) HAPPY♥ランチ会”が7月19日(土)に、幕張新都心にあるアパホテル&リゾート 東京ベイ幕張で開催されました。

会場は49階のラ・ジュエ・ド・シエル幕張です。受付を済ませ会場に入った瞬間、目の前には海とマリスタジアム、幕張メッセと素晴らしい眺めに思わず皆さんシャッターを押していました。この日は、晴天ではありませんでしたが雨にも降られることもなく、参加者も無事にそろい乾杯することができました。(首都大学から、2名の方に参加していただきました)



料理は、前菜から始まりスープ・魚・肉・デザートとフルコースを美味しく頂き皆さん大満足です！今回も遠く長野から、玉木さんが参加してくださいました。(お祝いも頂き有り難うございます)このランチ会の準備をしていただいた女子会の進藤さんと中澤さん、いつもボランティアでお手伝いしてくださる金谷さん。有り難うございました。今回参加されなかった皆さん、来年も楽しく美味しい笑飯を企画します。是非参加してください！お待ちしております。



玉木さん（左）、と東京から参加の石川さんご夫婦。
石井支部長（右）、とボランティアの金谷さん



畠山さん（右）とお友達の村山さん（左）も参加して
くれました。



毎回ファミリーで参加している露崎さん



親子で参加の深井さん



他県から参加の田中さん（右）飯岡副支部長（左）



富田さん（手前）と他県から参加の佐野さん（右）
また来てくださいね。

楽しい、毎日遊びながら生の英語が聞けるなら、少しでも会話が出来るようになるならそれにこした事はないと思う。

将来しづくがどんな道に進むかは解らないがきつと無駄にはならないだろう。

今まではずっと保育園に入れたくて待機児童になつていましたがここで見切りを着けその幼稚園にいざ見学へ。

幼稚園の中に入ると中は英語の世界、先生は外国人の先生、園児達は先生と英語で話をしてる、見学していても楽しそうだった。



ご飯モリモリ

でもしづくがこの環境を好まないようだったら辞め様と思つていました。

しづくに聞いてみると目をキラキラさせて「楽しそう、お友達のところに行きたい!」と云つので入園決定!と云う事で急ピッチで手続きをして入園の準備、幼稚園で使う物を買いきろえ、使う教材、物品、洋服至る物に全て名前を書くしかもローマ字で…大変なの

は真純ちゃん、夜子供達が寝静まつてから何日もこの作業をしていた。

初登園の日、泣いたりするのかなと思いきやしづくはソリソリ、先生にカバンの置き方や、下駄箱の使い方を説明され真剣にうなずきながら聞いている、説明葉はもちろん全て英語、解っているのかいなのかは定かではないが理解している様子、説明を受けたとおりに使っている「解っている!」驚き。

初日が終わりに迎えに行くとしづくは先生とお友達に「スィーユー・バーアーイ」と手をぶつて帰ってきたらしい、真純ちゃんまたもや驚き!

幼稚園での様子を先生に聞いてみると、友達も出来たようで、ルールも理解し楽しそうにしている様子。



幼稚園に行こう

なんだか一安心だけど、ちょっぴり寂しい気もしたりする。しづくの成長はとても嬉しいがほんの少し親離れしてしまったようで、もう僕達の知らないしづくの世界があるんだ

な、なんて思うとちよつと切ない…僕の勝手な思いだけだね、きつと僕は子離れできないんだろうなあ、こないだも会社の同僚の結婚式に行った時、子供の頃の写真とか映像で出て来て見てたらしづくとくるみもいつかこんな日が来るのかなんて思つて号泣ですわあ…(笑)

先日僕の免許の書換が有り免許センターに行った、僕は一般講習なので1時間講習、教室に行くとしづくも一緒に僕と居ると言うので机に2人で座りいざ講習スタート、途中で飽きちゃつかなと思いきや、教官の話を真剣に聞き、交通事故のビデオを見てしづくが

「お父さん、あの人可愛そうだね、イタイイタイだつて、車は怖いね、お父さんも気をつけようね。」お父さん「はい…」

教官あんべり、そうだね、気をつけようね。

えっ! 飽きるどころか、かなり真剣、しかもたぶんなんかちよつと理解してる、そして最後に教官にしづくは「ありがとう、そして教官が父!」一言

「娘さんが一番真剣に聞いてらっしゃいましたね。私も嬉しいです。お気をつけて!」なんて事でしょ、その日からしづくは車に乗ると「お父さん安全運転でお願いします。」なんて言う様になりました。

しづくとくるみの成長を嬉しく思いつつ、ちよつとセンチメンタルな父さんなのであります。

そででは今日はいの辺で、しづく…

Go Outside

Vol. 2 荒木 太郎

こんにちは。

先週末、一泊三日で沖縄県うるま市にある浜比嘉島に行ってきました。

海中道路を渡り更に大橋を渡ると辿り着く那覇空港から車で1時間半で行ける島です。この島に昨年オープンした隠れ家ホテル「413hamahiga hotel & cafe」があります。

私は、父親の仕事の関係で典型的な転勤族でした。小学校時代に沖縄県に三年住んでいたこともあり、また学生時代にはバイトをしてお金を貯めては、バックパッカーでアメリカ、ヨーロッパ、サーフィンに出会ってからはインドネシアを中心にアジアをトリップしていました。世界遺産を実際に見て感じてその地域のローカルな雰囲気に触れ合うことが、出会いに魅力を感じていました。

車いす生活になり、2008年仲間に協力してもらい沖縄に行きたくてあります。その時に車椅子トリップをすすめてくださるお風呂トイレ、バリアフリーにストレスを感じました。多分皆さんも感じるところだと思えます。頸椎損傷だと向きだと思えます。当時、

伊東重度障害者センターで訓練していたので、電動車椅子の方からクラッチを使って歩行出来る方、18歳から70歳まで、70人程の意見を聞いて回りました。そこで見えたものは、「アクセシブル、スペース、高さ」です。

「縁があり、この考えを取り入れて造っていただいたのが、「413hamahiga hotel & cafe」です。

今回は、島生活を体験し、目の前のビーチで泳ぎました。

実際に安心して、体験出来る環境は必要だと改めて感じました。

あそこに行けば、いつものように遊べる。

そんな環境を目指して、413hamahigaにあるま市と共にバリアフリービーチ、更にはアクティビティを体験できる環境をデザインしていきます。

まだ始まったばかりの環境作りですが、皆様の意見も取り入れていければと考えております。

アウトドアスポーツの話、忘れてしまいましたね。

また今度。

最後まで読んでいただきありがとうございます。ありがとうございました。



413hamahiga hotel & cafe 荒木さん(左端)

NPO法人BREATHRENボレスレン
〒299-0043
千葉県東津市東太田4丁目17番21号
代表理事 荒木太郎
この法人は、車イスユーザー及びその他の障害者や高齢者やその家族、友人等に対して、アウトドアスポーツ環境、住環境、日常生活環境改善に関する事業を行い、ライフスタイルの充実を図り、さらなる自立、社会参加する機会を創出することを目的とします。

ピアサポート実施について

当支部では、脊髄損傷者当事者が自らの経験を基に脊髄損傷者（頸髄損傷者も含みます）の悩みや心配ごとなどの相談に無料で応じますのでお気軽にご相談ください。

- ◇ 個人情報は一切外部に漏らしません。
- ◇ 難しい問題については専門の弁護士をご紹介します。
- ◇ 会員外も歓迎します。

■平成26年度実施日

H26. 10月5日（日） 11月2日（日） H27. 1月18日（日）・3月1日（日）
相談時間帯 14時～16時

■場 所

市原市保健福祉センター（サンハート） ボランティアルーム
千葉県市原市海士有木225-4

■相談ご希望の方は実施日前日までに下記までご連絡ください。

担当者：飯岡 電話 050-3634-7257

Eメールアドレス sijchiba.hide.iioaka@gmail.com

■電話のみの相談も可能です。



ピアサポートとは・・・

ピア（Peer）＝仲間

サポート（Support）＝支援



市原市保健福祉センター
（サンハート）

書籍の紹介



小説 疵(きず)
著者は「今ひとたびの旅たち」「ワラをも掴め」で

でくちがりやう

おなじみの出口臥龍氏(千葉県支部会員)

出版社 (株)ブックコム

TEL. 03-5919-3888

FAX. 03-5919-3877

本体価格: 2,000円(十税)

アマゾンでも購入出来ます「送料無料」。

疵・あらすじ

上城沙羅は小三。父親、操は大学研究所に勤めていたが、家族で富士山を見に行き、交通事故で死亡する。この事故で沙羅は右胸に大火傷を負った。

幸せそうな隣家、中井家が羨ましかった。

中井家の飼い犬マックスを川の濁流に落として死なせた。それを見ていたのが同級生

の南絵梨とその母・智子だった。絵梨は沙羅のライヴアルだ。智子は中井夫人にそのことを電話する。上城家と中井家の間に亀裂が入る。

事故調査におとずれた警察によって、操のカメラに裸の女が映っていたことが分かった。ショックを受けた明子は、自分も浮気をとと思うようになった。

明子は駅前スーパリーの店員だ。そのスーパーに入ってきたのが大阪からの転勤組、多恵子だ。ママさんバレーのメンバーでもある。ひよんなことから多恵子は、明子がスーパー店長と抱き合っている現場を目撃する。多恵子から智子へ伝わった噂はたちまちひろまった。

操の七回忌に、後輩という男が現れた。この男は操のカメラに映っていたのが、なんと自分の妻だと打ち明けた。明子は操の祟りを恐れ店長と別れた。

沙羅の中学入学を機に母子は東京郊外のマンションに移転した。その大家が平均年齢六十三歳の妖怪バー、しゃんぐあんの川野ママだった。

高校生になった沙羅にボーイフレンドが出来た。アメリカ帰国子女の亘だ。亘と急速に仲良くなる沙羅。だがキスを求める沙羅に触れようとしめない。亘が部長を務める同好会に沙羅も入り、台湾に昆虫採集に出かけた。この機会にと沙羅はモーションをかけるが、亘は応じない。一計を案じショーツ一つで亘を誘う。



本社

山武郡横芝光町長倉1308

TEL(0479)82-2228

FAX(0479)82-8299

あなたのお役に立ちます

《介護用品全般・車いす》

お気軽にご相談ください
《販売と修理》

(株)山石商会

〒289-1512

山武市松尾町八田2399-7

TEL(0479)82-2236

FAX(0479)82-2246

Walk Again 2014

日本せきずい基金創立 15 周年記念 Walk Again 2014

脊髄再生国際シンポジウム 慢性期への挑戦

日時

2014年

9月20日(土)12時~16時

入場無料 (資料代 1,000 円)、同時通訳あり

会場

東京国際交流館 定員400名

東京都江東区青海 2-2-1

講師

岡野 栄之 (慶応大学教授 / 生理学教室)

「iPS 細胞による中枢神経系の再生医療」

James Fawcett (ケンブリッジ大学教授 /
脳修復センター所長)

「脊髄修復の新たなアプローチ: 可塑性・再生・補装具」

田島 文博 (和歌山県立医大教授 / リハビリ科)

「徹底した集中リハの必要性—高負荷・高強度・長時間—」

中島 孝 (国立病院機構新潟病院副院長 / 神経内科)

「ロボットスーツ HAL による随意運動障害治療」

(順不同、敬称略)

司会

山本ミッシェール (フリーアナウンサー)

参加申込: <http://www.iscf@iscf.org> 参照

参加者: 患者・家族、患者団体、医療福祉関係者、
研究者、一般、学生

【後援】文部科学省 / 厚生労働省 / 東京都 / 日本再生医療学会 / 日本脊髄障害医学会 / SMA
(脊髄性筋萎縮症) 家族の会 / 全国脊髄損傷者連合会 / 全国多発性硬化症友の会 / 難病の子ども
支援全国ネットワーク / 日本 ALS 協会 / 日本 IDDM ネットワーク / 日本筋ジストロフィー協会 /
日本難病・疾病団体協議会 / 日本脳外偏友の会 / 日本網膜色素変性症協会

クルマをもっと
身近で楽しいものに。

**Friendly
carlife!**

福祉車両総合メーカー
— Hand Control and Lift —

ニッシンは夢の車作りへ挑みます

40 anniversary

APドライブ生誕40周年1973～2013
長い間のご愛顧誠にありがとうございます。
(全国アフターケアキャンペーン計画中)

JOY STICK CAR ●電動車いすに座ったまま自動車を運転したい方へ

電動車いすのジョイスティック操作と同じ力で自動車の運転をすることができます。手に力のない方、車いすから運転席に乗り移れない方にお勧めです。

Nissin
A.P Drive

株式会社 ニッシン自動車工業 全国ネットワークでトータルにサポートいたします。

<p>本社工場 〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1 Tel.0480-72-7221 Fax.0480-72-7223</p>	<p>愛知豊明工場 〒470-1161 愛知県豊明市栄町新左1-755 Tel.0562-97-1091 Fax.0562-97-1092</p>
---	---

NISSIN JIDOSHA GROUP ニッシン自動車 検索

発行人 東京都世田谷区砧6-26-21
 編集人 千葉県木更津市真舟3-26-6
 全国脊髄損傷者連合会千葉県支部
 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会
 価値 二〇〇円